

④チームビルド戦略

都合により画像を削除しました。

*ハビエル・バルデムとダニエル・クレイグの写真

Javier Bardem
ハビエル・バルデム
スペインU21代表

007 Daniel Craig
リバプールホイレイク
ラグビークラブ



『リーダーとは人が自分と同じところまで追いつけるように誘導するもの。言葉で強いるのではなく、後ろにいる人達を力づけ、自分のレベルまで引き上げること』（ゲバラ p182）

『良い報酬よりも重要なのは、隣人の力になるという誇りである』
アルゼンチン生。キューバの革命家（1928-1967）。少年期から医学生期を通じてラグビーとチェスに秀でる。医学生時代に自らラグビー誌「タックル」発刊。写真右端がエルネスト・ゲバラ。「イポラ・ラグビー・クラブ」メンバーと：1947年頃：courrier誌）

**オリンピックコーチの義務講習、
JOCナショナルコーチアカデミー
スクールマスター（校長）
（2009～）**

**外国籍コーチプログラムでは日本
身体文化論講義、競技間連携支援
...**



千田/瀬川

ks

洞口

金子敦之

森重隆

筑波大vs新日鉄釜石 (V7時代)

1981

SWOT分析 JPN-U vs NZU 1999

強味Strong point

低さと速さ

巧緻性

耐性

ユニット

Challenging Spirit

数学と化学の世界的権威 チャレンジ

弱味Weak point

フィジカル

Basic Skill

経験値

KING's FIGHTING SPIRIT

機会Opportunity

Dash & tackle

Ball keep

Passing

脅威Threat

勝ちの型を複数保有

Lineout

Scrum

TEAM SHIP

戦略に100%の成功率は起り得ないが、
100%確かなことはある

できないと諦めた瞬間から
戦略達成は100%不可能となる

できること、変えられることを
考え尽くしているか？

変えることができる事



変えることができない事

平成12年(2000)11月東海大海洋(2部入替戦)

『反則しない、PK着実に狙う：トライ力は
未完成：とにかく勝って昇格という戦略
：潜在力は間違いなくあった世代』

誰？

1999 青木進 伊藤栄一 打田真也 豊原篤史 早川篤 こまり
2000 壺岐一也 鈴木誠之 松本一成 三宅淳 宮下喜敬
2001 神野将志 柴崎僚太 渡辺剛史
2002 加藤康平 川村浩嗣 園田哲平 高橋辰也 肥後大志 藤原浩平 渡邊慎多郎

平成13年(2001年)1部名商大との入替戦



https://www.tokaigakuen-u.ac.jp/about_us/message.html



石川清先生
八事日赤院長



厚いサポートで、
試合後、いつも
貧血でぶっ倒れる
スタッフもいた。
ありがとう

オックスブリッジ入試問題 (A4白紙3枚に記述せよ)

■あなたは脳のどこが、
一番好きですか？
(ケンブリッジ大学 医学部)

■火星人に人間を
どう説明しますか？
(ケンブリッジ大学 医学部)



「英国ラグビーとクラブ組織」佐々木康，創文，2007



2004 文部省在外研究員
英国ラブバラ大学



ウェイトリフティング用の
シューズを履かずに
怪我した選手は罰金



年度	主将	阪大戦	東大戦	リーグ戦	
～2001		36勝39敗2分	1勝42敗		
2002～		12勝10敗1分	8勝15敗		東大戦勝率2%から33%に
TOTAL		48勝49敗3分	9勝57敗		
2024	井原啓太	○43 - 26	●22 - 14		
2023	村岡宏亮	○38-15	○33-26		
2022	竹歳英正	●28-45	●12-19		
2021	榊原祥馬	○28-26	●7-45		
2020	斎藤岳	●12-38	●22-40		
2019	塩谷健太	○36-17	○12-7		
2018	小林祐希	○21-10	○29-28		
2017	渥美竣介	●31-32	●24-33		
2016	岡田樹京	●19-34	●10-38		
2015	若松徹	●14-21	●42-46		
2014	野村俊介	●15-17	●28-36		
2013	近藤貴文	●17-24	●14-33		
2012	長野泰久	○20-12	○15-3		
2011	高木信幸	●7-15	●0-48		
2010	渡辺裕己	●19-24	●19-26		
2009	藤田和規	●12-27	●5-68		
2008	中村俊介	○22-7	●0-24	A:10位0勝9負	翌年から12チームのため入替戦なし 深津晋一郎コーチ
2007	林知宏	○32-7	●10-36	A:7位2勝7負	創立80周年記念試合vs京大○26-12
2006	河合司	○36-12	○30-17	A:6位4勝5負	
2005	阿久根光輔	○24-0	●28-29	A:10位0勝9負	入替戦勝利しA残留 Aリーグが10チームになる
2004	堀江倫孝	○31-0	○26-24	A:8位1勝8負	星野邦夫コーチ
2003	石内隆史	○21-10	○67-7	B:2位6勝1負	上位2チーム自動昇格
2002	竹内友岳	△0-0	○27-5	B:3位6勝1負	
2001	加藤康平	●13-29	●10-62	B:2位5勝1負1分	
2000	柴崎亮太	●14-45	-	C:1位7勝0負	部員不足のため、東大戦中止

土門快周コーチ



深津晋一郎
コーチ



星野邦夫コーチ

中村一美団長 豪州遠征2007



柴田和高 阿久根光輔 渡邊慎太郎 竹内友岳
佐竹宣彦 鬼頭和也 塩野和則 小林和義
宇野嘉之助 渡辺寿彦 浅村和夫
黒田祐介 中村一美 壺岐一也 中神慶太



社会人リーグへの挑戦
藤原浩平 釜石SEAWAVES

身体接触では、顔と内蔵を守る
強い体幹・姿勢をつくる

公開講座ラグビー2003頃 大幸体育館活用始め
る



顔と内蔵(急所)は守る姿勢
『トップ選手を相手に受身
を楽しく学ぶ時間』



トヨタ菊谷選手(JPN主将)
の大野リフトと少年との対



『先生もついでにサインしてよ』
『わかりました』





JRFU強化委員長・薫田真広氏のスクラム指導 2013.6





ラグビー科学研究25(1) スクラム技術論序説

スクラムプロジェクト
薫田真広

宮尾正彦・鷺谷浩輔・山本巧・岸川剛之・岩淵健輔・佐々木康 他



(c) 2013 JRFU(photo by RJP Kenji Demura)

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会
普及・競技力向上委員会・情報科学部門 / 2019日本代表戦略室

Feb. 2014 ISSN 1881-8420



スクラム1,3番の肩・肘の位置がどのような位置関係か。3番の肩が相対的に高く上がり、肘の位置が後ろに下がっている場合は相手1番との力関係では劣位にある可能性が高い。

フロントローの膝の角度が開きすぎていないか。あるいはスタンスは比較的広過ぎたり、または狭過ぎたりすることは視認できるか。このような状況下の時にスクラムは安定せず崩れる原因になっている事が多いかもしれない。

スクラムが回った場合、右足から先に動いた（またはステップバック）か、左足の方が先に動いた（またはステップバック）かによって相手スクラムのどの部分から力が作用しているか、あるいは如何なるアングルで回転を仕掛けようとしているのかが解明できるかもしれない。

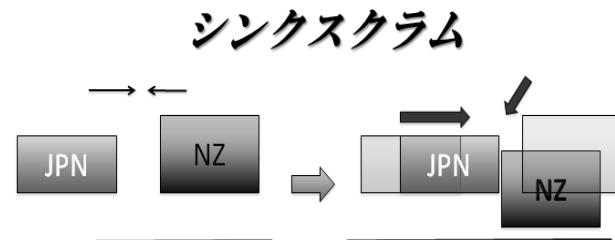
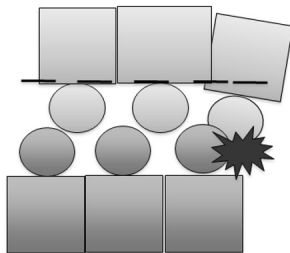
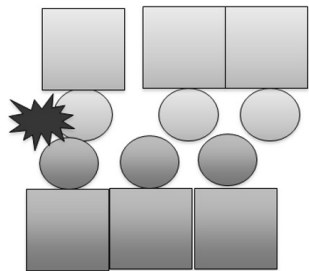
フットポジションは基本「フラット」が強い状態である。膝角度は110度が良いといわれる。角度が縮小し過ぎたら力が逃げ、崩れやポップアップの原因となるかもしれない。逆に角度が大きすぎた場合は前方への力は比較的強力に制御できても左右方向の力には安定性を欠きロール（ホイール）ケースが多くなる。

フッカーの役割は重要である。勝ち負けどちらにしてもフッカーのコントロールが巧みなチームは組負けても立直したり修正が可能となる。相手を押し上げたりするベクトルもフッカーの強さと上手さが鍵となる。

スクラムを組む選手全員が自立し安定することが出来ているかが最も重要である。

ステップバック（後方への脚の踏み変え）は基本的に負けていることの証左となる。組んだ瞬間に足位置が後方へ下がるように見えた場合は崩れやホイールになる可能性がある。

フッカーのつま先と体の向き。基本はストレートが正しいが、始めのポジションだけ正対しクラウチのタイミングでつま先と体軸を押しきたい方向へ若干(1cm単位)傾けるテクニックもある。この動作からスライドやホイールの力が発生する。球出しを優位に仕掛けたり相手に圧力をかける戦術もある。

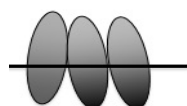
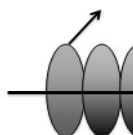


Head on head :3 番の明らかなルーズバインド Head on head: 1 番の右肩隠しとアングル

シンクの過程にhitがあるというイメージ

2 パターンのプレッシャー (1)

①1番1時アングルから2,3番11時アングル



2ノ
②8



(c) 2013, JRFU(photo by RJP Kenji Demura)

ー (2)
レンジ



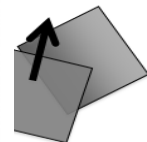
面を左にずらす



ボール

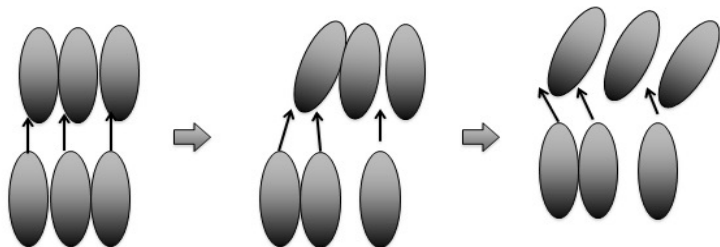


(c) 2013, JRFU(photo by RJP H.Nagaoka)



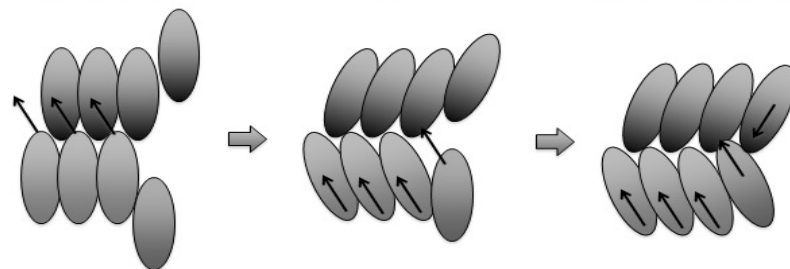
している

首のとりあいタクティクス例



アングル+4 ヘッド

左右どちらかにアングルをかける+FLが相手より速く参加



NZはプレーがシンプルなのに何故強いのか。

この疑問が薫田リーダーから発せられた。そこで宮尾が次のようにコメントした。

ニュージーランド代表合宿を見学した。参加するジュニアをシニア引退直後の選手がマンツーマンで指導する体制。参加するフロントローFWが5人なら同数の同ポジション5人，競技者8人ならOB8人が指導。

豊富な国際経験に基づく多様なオプションが伝授され，適応力と強さを兼備してゆく。

すなわちシンプルを貫けるのは引き出しの多さ，対応力を持っているゆえに最も強いシンプルなプレーを発揮できるのかもしれない。

フランスのコアの強さは柔道から？

フランスでは学校とクラブが隣接し、放課後はクラブの体育館やグラウンドでスポーツを楽しむ。そして学童期には武道・柔道を学ぶラグビー競技者が多い。親からの要望も高い。理由は柔道で受身と基礎体力と、そして礼儀を学ぶこと。体育館には嘉納治五郎の写真や日本の国旗を掲げたクラブ道場が通常ある。ラグビー選手たちの多くは学童期に柔道を経験し格技のフィジカルと精神を装備している。ボールハンターの異名をもちテストラグビーで圧倒的なコンタクト数を発揮した2011WR最優秀選手、フランス主将デュソトワールも柔道とラグビーを並行したユース時代を経験し成長を遂げたといわれる。





**2012南仏遠征 地中海にて世界の平和を祈願する日
本男児『名古屋大ラグビーOB』のあまりにおごそかな儀
式に、周りのフランス人達も敬意を表し誰もいなくなっ**



遊び心も忘れない。ビーチラグビー国際親善
マッチに向けた猛練習の合間。

農業大国フランスの市場での栄養学視察：新鮮な野菜が満載。奥の肉屋さんには裸のウサギが丸ごと。値段交渉に奮闘する中神氏。“Combien est-ce que？”





ツールーズ河畔での練習後の反省会は、ビールしかあるまい。フランスではこれを第3ハーフと呼ぶ大切な交流文化。



本番の試合後の第3ハーフ。皆、
家族同伴、うらやましい限り



日本からのお土産はHAPPY?



第2戦は地中海ビーチラグビー。記念撮影になかなか整列できない個人主義の国。『はいはい、もう撮るよ』

第3ハーフ！キックオフ間近！

『この綺麗なレストラン
が今日のディナーです』

『セボン！
とにかく早く旨
いものを頼むぜ
(佐々木)』



A photograph of two men sitting at a table in a restaurant. The man on the left is Japanese, with dark hair and a mustache, wearing a light-colored shirt and a striped tie. The man on the right is Caucasian, with short grey hair, wearing a dark polo shirt. They are both looking at each other and smiling. In the foreground, there are glasses of wine on the table. The background is slightly blurred, showing other parts of the restaurant.

元フランス代表とスクラム技術
論を語る

『確認とフィードバック』

現在はワイナリー経営で
サックス奏者。『サック
スを聞かせるとブドウが
美味しくなる』とワイン
をお土産に日本に持ち帰
る予定が、夜のホテルで
名大OBの胃袋にすべて流
し込まれる。美味でした。



ゴッホが「ひまわり」
を描いた黄色い家
で珈琲を頂く



ルベルラグビーと日本選手との一夜はユニークな出会いだった。名古屋から来た日本選手はカスレやゲット27といった地元の名産を堪能。

チームは名古屋大学OBチーム。名古屋は東京、横浜、大阪に次ぐ人口第4位を誇り、中部地方の太平洋側に位置、自動車メーカートヨタの本拠地であり、日出ずる東洋の大都市です。

チームは8日間をフランスで過ごし、その間、ツールーズのパブでの交流、コロミエチームとの練習に参加、この後、モンペリエでビアリッツとの試合を観戦します。

楽しい夜の終わりに、日本選手団の団長、ムッシュ佐々木は「この旅は終わりではなく、始まりであります」と述べ、ルベルチームから、再戦と日本遠征を目指すとの返礼を受けた（佐々木訳）

les vétérans du RCR, c'est sur un forum internet japonais qu'il entre en contact avec cette équipe

ÉVACUATION DES NAUFRAGÉS DES
TELECARRES DE L'UNION

unive
des é
Nago

翌日の地方新聞ニュースに掲載

都合により動画を削除しました。

* 人工芝グラウンドの完成式典についての
ニュース



スポーツ関連産業の拡大 (佐々木, 2020を改訂2024)

S; Spectator experience 独自の HOSPITALITY 接遇・観光価値の創造
C; Connecting with audience 観客との共感・価値共有
R; Rugby at Heart ラグビー精神
U; Unforgettable memories 消え失せぬ記憶の創造
M; More than a Tournament 競技を超えた価値観/人/社会とのつながり

(Rugby World Cup 2015 @ England における招致戦略SCRUM)

実践課題ワークシート

7つの実践課題	実働性	成果
競技場・施設運営		
人的資源開発：審判、指導者、ボランティア		
学校プログラム開発		
16～24 競技者再開発		
タッチラグビー		
日本文化・ストーリー創造		
国際（アジア）周辺国・友好都市連携		

市担当	エリアマネージャー	レガシー担当	地域担当

市としての開発展望イメージ	
実践課題の要約	

都市名